



加久藤小学校だより

【目指す児童像】

自立・感謝・貢献

発行日 令和7年 1月17日(金)

発行者 校長 赤崎 好次

本年もどうぞよろしく願いいたします!

2025年がスタートしました。今年の元旦も、昨年と同様、好天に恵まれ、穏やかな新年となりました。

学校は、1月6日(月)から2学期後半がスタートし、子ども達も気持ちを新たに学校生活を再開させたところです。

保護者及び地域の皆様には、昨年と同様、本年もどうぞよろしく願い申し上げます。



市町村駅伝大会!よくがんばりました。



第15回宮崎県市町村対抗駅伝大会が1月13日(月)にひなた県総合運動公園内周回コースで開催されました。

本校からも徳重聡汰くん(6年)が4区で、平拓真くん(5年)が11区で出場し、えびの市代表として自分の持てる力を存分に発揮してくれました。

結果、えびの市は、市群の部で7位と健闘しました。えびの市代表として参加された皆様、そして応援に行かれたご家族の皆様、大変お疲れ様でした。

三浦知良選手からのサッカーボール寄贈



プロサッカー選手の三浦知良選手が、自分の背番号11にかけて、1.1万個のサッカーボールを全国の小学校に届けるというプロジェクトに、なんと本校が選ばれ、12月にその贈呈式が行われました。

いただいたサッカーボールは、公式戦用のサッカーボールで、今後体育の時間を中心に、有効活用していきたいと思います。

大谷選手からのグローブに続き、今度はサッカーボールの寄贈に子ども達も大喜びです。

ご寄附、ありがとうございました!

今年度、還暦を迎えられた本校出身の皆様方からご寄附をいただきました。

去る1月8日(水)、灰塚在住の上床剛一様、坂元在住の出口いづみ様のお二人が来校され、「還暦を迎え、我々卒業生からの気持ちを、加久藤小学校の子ども達のために使ってほしい。」と金一封を持ってきました。封筒の中には、今回の寄附に賛同された30名以上の方々のお名前が明記されたものも入っていました。本当に有り難いことです。今後、学校・子ども達のために有効活用させていただきます。



6年生、スケートに挑戦!



1月15日(水)は6年生がえびの高原スケート場でスケートを体験しました。標高1000mを超えるえびの高原の寒さは別格で、スケート場周辺はどこも真っ白。その中で、子ども達は元気いっぱいスケートを楽しみました。

最初は転ぶことが多かった子ども達でしたが、徐々に慣れていき、1時間もすると、スイスイと滑れるようになりました。さすが、子ども達です。

スケートを通して、またひとつ、えびのの自然のすばらしさに気付いたのではないのでしょうか…。小学校生活の一つの思い出になったことと思います。